

ぜん ぎょう じ
善巧寺報

10 月号



月刊 ● 善巧寺報

〒344-0032 埼玉県春日部市備後東4丁目1番17号
TEL 048(734)7660 榎本明覚



● 唐織能衣装と染型紙。

● 「花紅葉」という言葉もある。
《紅葉》は《はな》！

▼二〇二〇年十月一日▲



季節の花

～ 紅葉 ～

定例法座

毎月
十一日

◎十月十一日(日)午後二時

～三時

於 法輪会館

「業」^{ごう}

業とはインドの「カルマ」という言葉に由来し「私たちの意志による行為」を言います。インドの多くの宗教では行為の善・悪によって、業を得るか、苦しみを得るかという結果が生じると言います。私の行為が多くの人を安らかにし、傷を治し、道理に目を開かせるものであれば、その行為は「善業」となり、その行為をした者には「楽」という結果が生じます。逆に、他人を傷つけ損害を与えてしまう場合、その行為は悪業となり、その行為をした者は「苦」という結果を得る、というわけです。「悪いことをしても、このうのと生きている人もいるではないか」と反論される方もいらっしゃると思いますが、それは仏教的な考え方では

ありません。外部から窺い知れない内面的苦痛をそうした方は抱えているかもしれない、また善悪がひっくり返った考え方がまかり通れば、結果、社会不安につながってそれを支持している人々は苦痛を受けねばならない、それがインド的・仏教的道理であります。

私たちは平素慎ましやかに生活しているように思っていますが、果たして、怒りや怨みから行為していることは無いでしょうか？威張ることから出た行為は無いでしょうか？自分の楽のために他人様の苦しみを見て見ぬふりをする行為をしてはいないでしょうか？善良な意志を持ち続けそれにしたがわない行為をする、生活をするとするのは実に難しい事なのではないでしょうか。

親鸞聖人は『お正信偈』の中で、善導大師のお言葉を受けて「本願名号正定業」と仰せになりました。「正定業

(しようじようごう)」とは、この世界で一番価値のある行為です。自分中心にしか物事を捉えられず苦しんでいる私たちを、煩惱を滅し本當の安穩に至らしめると呼んで下さる仏の行為こそ、この世で一番清浄であり間違いのない行為であると親鸞聖人は受け取られました。「お前を必ず助ける」という呼び声は私の煩惱の火中に飛び込んできて、口からあふれ出てきたのが「南無阿弥陀仏」のお念仏である、そうした受けとめ方であるのです。「他人まかせではいかん、他力本願ではいかん」などと全く他力の意を理解しようともせず、話も聞かないで勝手な解釈をする方々もおられますが、まあ折角ご法座に出させて頂くのですから、仏の呼び声を聞かせて頂き、私たちの理解の浅さ、いや浅いが故に仏の慈悲は深い、とお聞かせいただきましょう。





善巧寺 報恩講

本年は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小、導師と助音にて行います。三密回避のため、申し訳ございませんが、定員を二〇名(※先着順)とさせて頂き、マスク着用でのご参拝、備え付け消毒液での手指消毒をお願いいたします。またお齋接待も中止とさせて頂き時間短縮で行います。ご理解の程、よろしくお願い申し上げます。

〰 期 日 〰

十月十八日(日)

〰 日 程 〰

十一時 法要 (於 本堂)

『正信念仏偈』

ひきつづき ご法話

「死なない世界

無駄にならない世界」

善巧寺 住職 榎本 明覚

十二時 終了

※出欠の有無を同封のハガキにご記入頂き、十月十二日(月)までにご返信賜りたくよろしくお願い申し上げます。



◎九月十一日、まこと仏教婦人会ミニミニバザー売り上げは七千三百円になりました。築地本願寺ビハール活動における小児ガン支援に使われます。いつもご協力ありがとうございました。

◎みほとけ会では、ZOOMミーティングご法話会を行っております。パソコン初心者なのでという方も「ようこそようこそ」といった雰囲気です。迷惑かけたら悪いなどとお思いにならずお気軽にご参加下さい。参加者も住職もおっかなびっくり悪戦苦闘しながらやっておりますので、どうぞご遠慮なさらず。次回は十月十五日(木)午後八時〜九時です。参加ご希望の方は、

jetfidget@gmail.com

までメールをお送りください。開催当日午後七時前後までに、招待メールをご返信いたします。

